

## 令和2年度 西尾市立看護専門学校「学校運営評価結果」

本校では、教育の質の向上を図り、学校の教育目的の達成を目指して、学校運営・教育全般について評価を行い、学校運営の改善に努めています。

### 【評価方法】

職員に対して、3段階評価（\*）の「学校運営評価アンケート（※9カテゴリー41項目）」を実施しています。

（\*）3段階評価 … 3:当てはまる 2:やや当てはまる 1:当てはまらない

評価 カテゴリー	令和2年度の評価結果		令和3年度の方向性
	主な取り組み	評価 平均点	
I 学校経営	学校目標を単年度で評価し、評価結果から次年度の課題を明確にした。また、学校運営評価結果をホームページで公表した。	2.9	引き続き、学校目標に対する評価・公表等を行うとともに、職員会議・教員会議等を十分に機能させる。
II 教育課程・教育活動	現行カリキュラムを評価して、改善点を明らかにした。2022年度のカリキュラムに活かすための学習会を継続した。	2.8	2022年度カリキュラム改正を計画的に進めるために向け、現在行っている学習会を継続する。
III 入学・卒業対策	新型コロナウイルス感染症対策として規模を縮小しながらもオープンキャンパスを開催した。また、令和3年度入学試験から新たに「市内枠推薦入学試験」を行うこととした。	2.7	引き続き、高校生・ご家族・社会人に向けた応募者の確保対策を計画的に行う。
IV 学生生活への支援	学生の進学・就職支援と精神的側面の支援を行った。また、「新たな修学支援制度」の対象校となり、対象者には適切な支援を行った。	2.9	引き続き、学生の進学・就職支援と精神面の支援を行うとともに、「新たな修学支援制度」の対象者には適切に対応する。
V 管理運営・財政	計画的な予算執行を行うとともに、計画的に設備備品の充実を図った。また、学生・職員の安否確認のために、Web171を利用した連絡訓練を原則として毎月1日に実施した。	2.8	引き続き、計画的な予算執行と設備の充実を図り、また、学生・職員の安否確認のために、Web171を利用した連絡訓練を実施する。
VI 施設設備	Wi-Fi環境を整備するとともに、新型コロナウイルス感染拡大による外部実習の制限に伴い、学内実習の充実に必要な教育教材としてシミュレーター・モデル人形等を購入した。	3.0	引き続き、必要な整備を計画的に行う。
VII 教職員の育成	2022年度カリキュラム改正に向けて、個人またはグループで研修会等積極的に参加した。また、研修等の成果を教員全体で共有し、新カリキュラムの構築に活かしていた。	2.3	引き続き、個人またはグループで主体的に研鑽を積み、2022年度からの新カリキュラムを構築する。
VIII 広報	学校の認知度を高めるために、広報紙に本校の特集記事を掲載してもらった。リニューアルしたホームページで受験希望者等が求める情報をタイムリーに発信した。	2.9	引き続き、本校の認知度を高めるための広報活動を継続していく。
IX 地域活動	新型コロナウイルス感染症拡大により、学生の地域ボランティア活動及び職員による福祉避難所開設訓練を中止した。また、特別講演は地域住民などの参加を取り止め、学生のみを対象に行った。	1.0	コロナの収束後、ボランティア活動はじめ、地域活動を再開し地域に貢献していく。